

### 小池百合子東京都知事が来町



↑小池都知事に広野町の復興状況を説明する遠藤町長

11月2日、東京都の小池百合子知事が来町し、広野町防災緑地と県道広野小高線を視察しました。視察では、小池都知事に遠藤町長が広野町の復興状況を説明したほか、矢内富岡土木事務所長が防災緑地などについて説明しました。

### 常磐自動車道等建設促進期成同盟会合同大会・要望活動に参加



↑今村復興大臣に要望書を手渡す関係者

10月31日、東京都内で開催された「東北横断自動車道いわき新潟線・常磐自動車道・東北中央自動車道建設促進期成同盟会合同大会・要望活動」に参加しました。同大会では、内堀福島県知事が挨拶したほか、大会関係者が道路網整備の必要性を訴えました。

大会終了後には、福島県内の道路網整備の必要性について訴えた要望書を、関係省庁の大臣や福島県選出国會議員らに手渡しました。遠藤町長は、渡辺大熊町長や黒田広野町議会議長らとともに復興大臣に要望書を手渡したほか、財務省でも要望を行いました。

### 全国地域安全運動福島県大会で広野町安心・安全ネットワーク会議が表彰



↑受賞報告に訪れた広野町安心・安全ネットワーク会議のみなさん

11月2日、第37回全国地域安全運動福島県大会が南相馬市で開催され、広野町安心・安全ネットワーク会議が防犯功労者表彰の部門で特別功労団体として表彰を受けました。

表彰理由として、震災後に急激に変化する町内の生活環境を守るため、日ごろから地域安全活動を推進し、地域の安全で安心な街づくりに貢献するとともに、警察活動への協力などに対する功績が認められたことによります。

### 新嘗祭献穀献納式に参加



↑新嘗祭献穀献納式に出席した横田ご夫妻と遠藤町長

10月27日、皇居で開かれた新嘗祭献穀献納式に、横田和希・美智子夫妻（上北迫）が遠藤町長と共に出席しました。これは、皇居で毎年10月下旬に実施されているもので、同じく皇居で11月23日に開催される「新嘗祭」で使用される米などを各都道府県から選ばれた農家が献納する式典です。

今年は、福島県の代表として広野町と柳津町が選ばれ、広野町からは認定農業者の横田和希さんが育てた米（天のつぶ）を献納することとなり、横田ご夫妻と遠藤町長が皇居に招待されたものです。

### 鶴田徳満さんが絵画を寄贈



↑鶴田徳満さんの絵画を届けた実弟の鶴田松盛さん（写真左）

10月24日、広野夢大使で北海道小樽市在住の鶴田徳満さんが、自身が描いた絵画2点を広野町に寄贈しました。当日は、鶴田さんの実弟で広野町在住の鶴田松盛さんが広野町役場を訪れ、遠藤町長に絵画を手渡しました。寄贈された絵画は、「廃屋の春」と「雪どけの林道」という作品です。

このほか、鶴田徳満さんは平成26年度から年度ごとに広野町図書室へ本を寄贈しており、その数は200冊を超えています。

### 広野駅東側開発地区に記念植樹



↑広野幼稚園の園児と関係者で記念撮影

11月4日、広野駅東側開発地区に整備する緑地帯で、福島民報社「ふるさと大好き59市町村応援プロジェクト」の一環として記念植樹が行われました。これは、福島県内の市町村に木（花）を寄贈し、平成30年に南相馬市で開かれる第69回全国植樹祭に向け、森林や里山保全の機運を盛り上げようというもので、広野町では、町の木である「桜」にちなみ、「ソメイヨシノ」を植樹しました。植樹には、関係者のほか広野幼稚園年長組の園児13人が参加しました。また、植樹後には福島民報社から広野町へ「復興の灯り」としてLED防犯灯1基が寄贈されました。

### 広野幼稚園児が防火を呼びかけ



↑火災予防を呼びかける幼稚園児たち

11月4日、広野幼稚園児の年長組と年中組の27人は、広野駅前通りで防火パレードを実施しました。

防火パレードは双葉地方広域市町村圏組合消防本部の主催で行われ、同消防本部の中嶋富岡消防署長、広野町消防団の矢内団長、同婦人消防隊の八巻隊長が火災予防を呼びかける横幕を掲げ、広野幼稚園児とともに火の用心を呼びかけました。

### ふるさと応援寄付金の特産品出発式を実施



↑特産品を積んだトラックを見送る関係者

11月1日、ふるさと応援寄付金の特産品出発式を広野町役場前で実施しました。これは、広野町に3万円以上のふるさと応援寄付金（ふるさと納税）をした方への返礼品として、広野産の特別栽培米1俵（60キログラム）と無添加味噌1キログラムを贈るもので、その第1便が全国47都道府県の約1,000人の方に向けて出発しました。